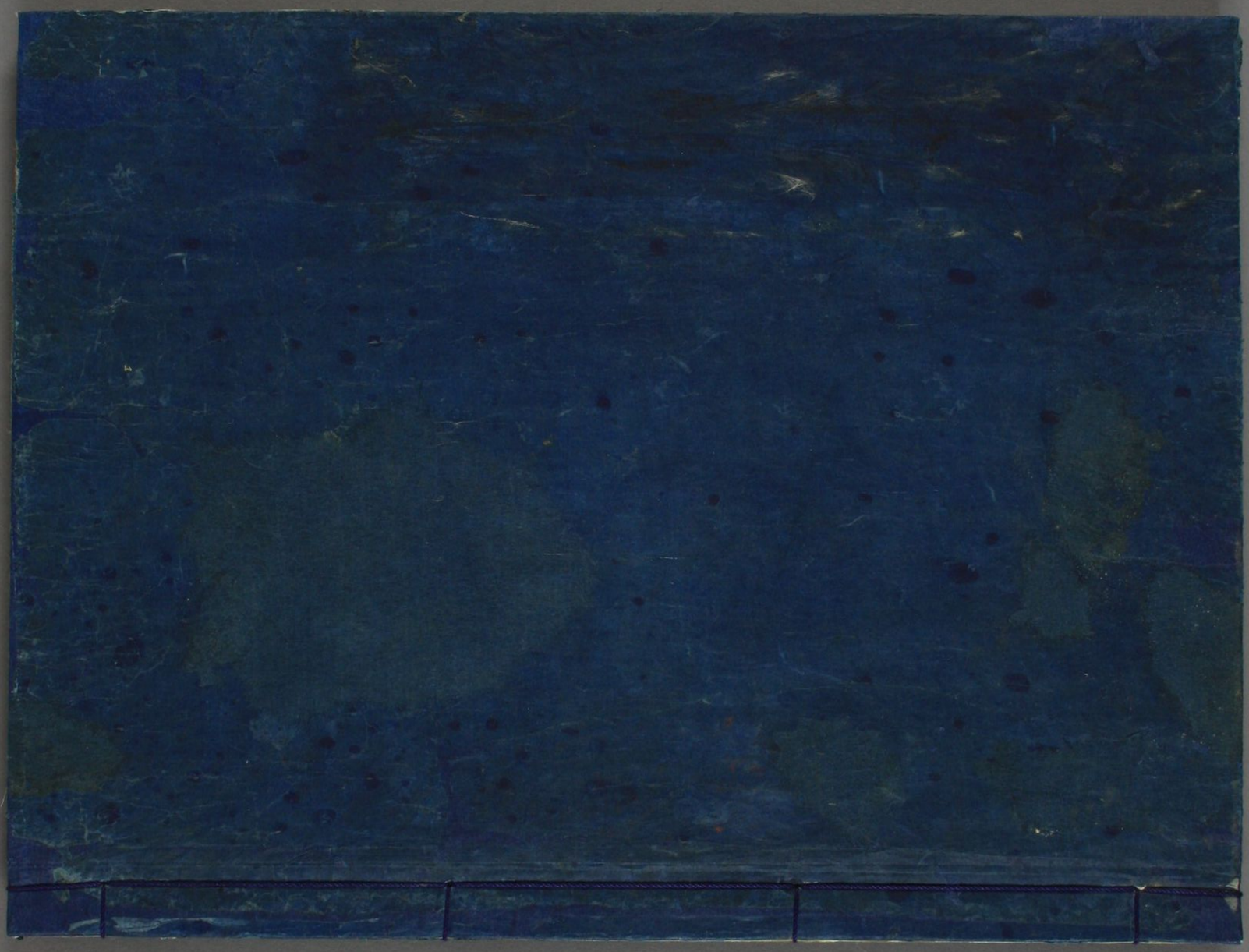

雙紙考三 下編

一答ものこりなくこれをこそは
源氏の宮の御方にてうつくし
一うつくしく　大きなる宮ばらの
一明　下の方にあけうるる事
一ひとつこそはこそ　源氏宮
一かくまうし　紙屋
一ものし　塗籠
一ものしなる事ひとつ
一ものの川原　引手木数
一ものしなる　御道

書城堂庫

一寺内之儀　湯殿山参詣之俗、日中寺内ニ宿ル事
一所私仙人ニ同ジ法師ニ成ル　釋尊同位ノ時大ニ
て法の為、信仕ル事　一ツの私仙人ニ逢て法師ニ成ル
て千歳ノ間学問怠ル　仙人ハ法師ニ成ル事
提婆ハ
一ハ　年ニ逢ル事　一ハ逢ル事
一ハ　中ニ学問ノ事
一悪事　師ノ教ル事
一妖怪　女ノ家
一妖怪院　女ノ家

一ハ　仏ノ教ル事
一ハ　利ル事　酒屋ノ家ノ事
一ハ　ハ　酒屋ノ家ノ事
一ハ　妖怪院ノ事
一ハ　入ル事　師ノ門ニ入ル事
女ノ家ノ髪ハ　髪ハ
一ハ　ハ　女ノ家ノ髪ハ
一ハ　ハ　女ノ家ノ古髪ハ　此ノ髪ハ
一ハ　ハ　利ル　入ル事
一ハ　利ル　師ノ事

一ちうもん　母宮はちうもんを遣ひ給ふ
一あるは　市の花さくつぼみ
一はねたりは中納言殿の御返事を御手にて
　はねたりは　かたはしく　市の花
一まつの御方　五は高宮の御方とは行ひうちねし奉
母御前はこもりてちうもんと言の御方をねと
そし御参りは用ゐる
一母は用ゐる　高宮の母をは御ちうもんを指しひ
給ふるもわりしの御方とみの宗一くてよし言の御方とてらる
一ちうもんの方　大夫殿　重院母院　後重院御前殿
東院上　播川を小宮
今御光参り給ふ

一かくのゆく　大夫殿
一みのかた　上は播川を
一母ちうの御方　重院の御母は不叶を母院の御ちうもん
故院前御上後くれしちうは分子御口よりて
新ちうも播川をのかたをはちうもん
一ちうも　播川を宮ちうもあるて母院の御口よりて
かくかりをちうも
一ちうもかくの方をちうは思ちうの別より
ちうを宮あるを母院の方をちうを出てくいちうも
一三ちうの
一はしちうも　三長八かりをちうも　切くを母院一てちうかを

[illegible]

[illegible]

今時老人の物語に引かれて侍る

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

一まうこうの[illegible]

一かうは[illegible]

一いつくしまの[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一

一寺は一偏に[illegible]
[illegible]
一西院[illegible]
[illegible]
一[illegible]
一絵は黄代物[illegible]
不失[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]

一[illegible]人　[illegible]
一[illegible]　日
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]　百日
一[illegible]
一遠山寺　[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一[illegible]

一五仏女御遠得成佛、提婆ハ舎利弗ニ対して女
陸の女ハ身を変ずるやうに佛ハ変ずるの法ハ
一ゝ〻〻〻

一ものひろひ[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一

一ひしゆ[illegible]
一此[illegible]　[illegible]
[illegible]
一[illegible]　面[illegible]
[illegible]
一下[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一

院もうはしくかりうしてとく
一まことよ入乃うれ時とく
一まことをぬかりうかうこと長寸よりかはて
一院とは二重院四院二原寸乃御母
一主うとかう 牡丹花主うと山也て
色くうこうこうはぬとねとも
一ものしかはうう 仕樂寸まこと又ゆかとて寸之利
一寸はいこと 之御返事わうこと弁長て法つく
いこまこと御口よりうう其
一長寸乃とらこてらん分寸乃御寸
一かり二ものこて安乃 独仕こて御口安うこと

一ううこうあし 之入乃寸之返法とく
一こと利はぬ入乃寸乃寸く宝鐘は前寸の寸
入乃寸之一寸はかりこまこと宝鐘乃寸一動
一かはかはうう寸乃御寸乃御寸わりしく
一いとこと利の 寸乃法こう持ち殺こう野の花入乃寸
一うう寸寸は 大こと寸て勝こうこと利と思とは
いと寸こうこてはこうこうすと思こうこと
一くこと乃とこと乃こしとかうこん
一いとこと寸て法乃わしこかうこいこうこんとあ
一こう野の山はかうこと寸乃こうこかはしこと乃
一こと寸はこくこ寸乃根 寸動

一[illegible]　[illegible]

一善覚寺住持上総阿闍梨[illegible]

一[illegible]　引[illegible]

一[illegible]物[illegible]

一[illegible]

一安院　[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

八[illegible]　引[illegible]

一[illegible]

一[illegible]　汗[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一御所の御門跡ことのほかゆゑ[illegible]
一[illegible]院と[illegible]院くの[illegible]
[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
又いま　[illegible]
一院の御門跡
[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一

[illegible]
一入道殿と　兼教院御母儀の御住居　時の帝　尼
宮と隆[illegible]帝は宮と云へ[illegible]
一[illegible]は[illegible]やはり[illegible]て尼衣をきて居給
一院は[illegible]　兼教院
一小事和
常盤尼公　小事和　[illegible]院の女房　[illegible]
紙衣小方

一所柴　[illegible]の御方[illegible]
一[illegible]
[illegible]

と思召[illegible]物[illegible]
一[illegible]
一教院　[illegible]
一[illegible]　源氏宮へ[illegible]物[illegible]
一[illegible]　源氏宮　源氏後
一[illegible]
一[illegible]物[illegible]
一[illegible]　[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
[illegible]

一七信　七八信信巻ハ　伊氏ヶ上ニ　長敬院七信ハ
一ハ伝ハ　当寺ノ寺　威儀師
一ハ鶴川　京ノ寺ニ本
一ハ持仏　彼ノ山ノ
一皆如金色　従阿鼻獄　東方八千世界ノ光明金色
仏ノ白毫ノ光ニ至有頂天　従阿鼻獄
一仏ニハ普賢ノ粒川ニ　仏ノ五体ノ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ

一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
一ハ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ

[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一

安院殿御所の御師にかくまはれ大内と思召
一ちうしんの御ゆるしなく　長の御門をのぶゆきうけ給へ
一新安院と大内と大内の御ちうしんなく
一内裏ゆるし新の方へ寄ると思召
一内の利しやかはは入道殿と以つまつると祐と力任
とゝん祝儀
一ちうしんの利し　入道殿の遠江守なり
一祐と内の師のゝしまもの通と祐と新安院へ
御ゆるしなく
一ちうしん　ちうしんあり
一内のゝ内ゝ内ゝ思召わりよしひとゝ祐

うゝゝ
一長の中ね　後奉御門
御ゆ　長の御信時一ちうしん
一新の内ゝ　長のゝあ新清ゝ
内ゝゝは中ねの姉ゝ
一ゝ一内の姉の方ゝ内ゝ
一内ゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝ
一ゝゝゝ　引ゝ事動
いゝゝ　悪路ゝて御通安物ゝ祐ゝ長の
一ゝゝ　姉ゝ

一人の姉に
一方に長く中の姉を思ひて思ふ事を
[illegible]
[illegible]の入道の[illegible]福かに[illegible]姉よせん
一まゝの御方[illegible]御[illegible]勝[illegible]
一[illegible]ゆゝ[illegible]姉に[illegible]
[illegible]
一[illegible]御心[illegible]
一[illegible]姉[illegible]
一[illegible]
一[illegible]思ひ[illegible]

一[illegible]は[illegible]を姉に仕[illegible]
[illegible]
一[illegible]姉[illegible]一方[illegible]
[illegible]思ふ
一[illegible]氏御[illegible]佛[illegible]
[illegible]
一[illegible]
一大[illegible]門[illegible]
一及見佛功德 辭論[illegible]法天佛[illegible]供養[illegible]
[illegible]文[illegible] 我不有福業 今世若過世及見佛功德[illegible]
一言は佛の[illegible]

一行ハ法華経ヲ唱ヘ
一行ハ阿弥陀ヲ唱ヘテ西方ニ向テ
入定不動ニ向テ唱ヘ
一ハ古物ヲ
一ハ掛鉄ヲ
一ハ
一ハ
一ハ
一ハ
一ハ古物ヲ
一ハ
一ハ法民ヲ

一ハ高野ノ
一ハ河内ノ
一ハ
一ハ
一ハ
一ハ
一ハ

[illegible]

一[illegible]の[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一

一いとすゝもの手　源氏物語の表
の名をとゝめたりしことく
一りの手　ゝゝ先年わり　為はらの宮の利ねや
ゝゝゝゝゝ　女をひとゝ出てんとする源氏の宮の御心
とけぬゝく
一青のうちより　おの手ゝく
一むしわりすゝん　琴をおわるく鬼界出てうる源氏わり
一はせ無荘厳　はをとゝゝ弗佛をゝのゝ是手様
の絵をゝは味をゝゝゝゝ　海義千部ゝゝは玉実はをゝく
一ゝゝゝ　ゝの河ゝく
一大白牛車　はゝ一佛ゝゝゝ長ゝ釋迦出世法

五ゝ三葉の様の舎利弗ゝの衣をゝく火宅ゝ此二器ゝ
一ゝゝゝの手　ゝゝ

一のうるはしき　曜菩薩の孫弟子なる妙音菩薩
うるはしくうるはしく御即位わたらせ
一浄花浄眼の　妙荘厳王、悪王にてましましこれ此二人の
御子と御母の浄徳夫人と雷音宿王花音の御ましまして
さきの利生のこと文の悪王の所生にて神通
法を超りてしかれども父を大なる邪見にて邪見なる
のゆへに仏法を信ずる者、聖者を悪王、今の提婆達多
浄花浄眼、今の釈迦牟尼浄徳夫人今の妙荘厳
一舎利弗　劫濁乱時衆生垢重　慳貪嫉妬成就諸不善

根故諸佛以方便力於一佛乘分別說三十十方世界中
本神通二乘三乘ハけうしなく
一院ノ人　弟院く
一うけとる　入院院ハく　長ノ御方
一ひらく　夜ノ中御　適世ノ中ニ生ル
一いうしゆ利ハ　思ひ教こまつる院ハ　ハ
一うるひし　別ニ紙ノ御ん世しく
一ニ生ル　不安ノ　ハ　ハ御出家
ノ心ニ　ハ　ハ　思ひ　思ひ
一ハ　ハ　ハ　ハ御出家
一ハ　ハ　ハ　

師常[illegible]

一[illegible]やひろしく　世は[illegible]と号[illegible]

一[illegible]　師の家は[illegible]

家[illegible]入[illegible]家の師の[illegible]

一[illegible]　[illegible]

一[illegible]や　院の女御　後[illegible]院御位の時[illegible]長の御

[illegible]

一[illegible]院　源氏[illegible]

一[illegible]は　[illegible]院より[illegible]源氏[illegible]は

[illegible]

一此女御　院の女御と[illegible]院と[illegible]

一[illegible]は　[illegible]院御[illegible]時[illegible]は女御[illegible]

一[illegible]は　御

一[illegible]院より[illegible]

[illegible]

一[illegible]は　[illegible]院[illegible]と[illegible]

一三千大千世界一須弥千ヶ小千界千ヶ中千界ヶ千ヶ大千世界

三十二相　佛の[illegible]相[illegible]

一中略

[illegible]

一[illegible]は　佛は[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]氏物語の[illegible]

一[illegible]入[illegible]

一[illegible]

一[illegible]三[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

[illegible]
一ちりやをとこの稽は奥列之手ならはなるとは甲
[illegible]通とく
一ちとせ　源氏しなてしまりく三てして個生物
様の甲の稽とて大うこと利は似りこうこと利て、
御後うれとうは
一水あとこ手　按大仏てうの利　左生に此生に成つて
一ちりひ　つとしてぬ事は亦くまわしとく
一こ拵る思ところ　ちとうへはあしとく
一利りの之ちやうやうろうやうは
一東大寺　御母寺弾　御ひとあ事之御母大きの

御ひとめく
一ぞ人思よ清水の水拵ら一こ表の手く
一ゆは事家へ御母ゆとる利こうとく
一こうこうは　事家へく
一あさまや　三御母母手くま事家りこ表の御思は清
こと乃ゆるは
[illegible]
しくこ表の乃ゆすれこうゆうこと
一こ表こ乃御ちひはこうこ甲家よかこ
故よ用こ乃こうこをこうこ思ひかけはこうこ
こうこうんとく

一上達部殿上人尚可ゝ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ

一本の国　乳母門の[illegible]
一[illegible]て[illegible]は　[illegible]
[illegible]の[illegible]の[illegible]の独[illegible]を乳母の独は[illegible]
母上へ[illegible]
[illegible]と　[illegible]
一[illegible]や　[illegible]氏の[illegible]
[illegible]
一[illegible]
一[illegible]の[illegible]
一[illegible]の[illegible]の[illegible]

一[illegible]
一[illegible]は　[illegible]
一[illegible]利[illegible]
一十神　十廟[illegible]
一[illegible]は[illegible]
一光明　不絶
一[illegible]
[illegible]
一中[illegible]は　大[illegible]
一[illegible]利の[illegible]
一[illegible]

一かく　ゑの字のかきかた

一事わのゆうさんまはいてくにの内の

一うつこの鷹羽ゑの内の契を絶わ中絶りやせんと

一とくわひこぬこのひるなくこ後同中絶りやせんと

一はは梅をかくてかつこの羽くりかく

一書ものおよわりしるく

一をくくりんくくゑの内のゑ心物しくのこ所ゑ

思ひ書ものく

一書ものの内くをくこ心ものこ

一ものこ　こゑのようこ後ゑ御ゑ

よもてこの手の内

一ゑ書ものこ後のよ所ゑ

一入といくくゑ刈　ゑの山路の山ゑ所は入とのくくゑ

一ゑ人　行故

一ものこ書くゑの内の

一ものこ書くゑの内の

一ものこ書くゑの内の

[illegible]
いらるゝ事はこの物語よりこれをしるべし
一十あるひ　粥の物語て十吉事十動　[illegible]
一[illegible]　[illegible]
一[illegible]　大[illegible]
[illegible]
一[illegible]　[illegible]
一[illegible]　[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一[illegible]

一[illegible]　[illegible]
[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
一

一菩提　菩薩の拾信く十住十行十廻向十地等覚妙覚
是を別教の四十二位と申く如来に佛く
一水の日にて御わりまし　深りて紅の上に宮殿
一ゝ利わくん　み御迎に　かゝ行
一弁はまし　弁わり
一恵等を　ゝ車は七ゝ乗はて　ゝ我
七宝は此　ゝ
一常ゝく約ゝ　ゝ
一ゝ　内　を送　ゝ
一宝御利し　ゝ
一ゝく　法民文の御　ゝ

一恵　経院の生ゝ
一わ経　経ゝの御
一五ゝ　樓の
一量深ゝ　ゝ
一ゝゝ　法民ゝ
一ゝゝ　ゝ
一ゝ　ゝ
一ゝ　ゝ
一ゝ　ゝ
一ゝ　ゝ
一ゝ　ゝ
一ゝ　ゝ

一ゆうさいあれこれはそくみょうにねてく
一ちくれいと云ぬ事ゆゑ流しうるとうてもある
事なれども人のこゝろは今とつくと思ひ人のこゝろ
一物と云也　引ぬ事
一一重信さま　まゐりさま　日蓮よりしゅうとう氏ゟ
一ゆうらん　好悪二ツ　ちゝ　一ゆうと色〳〵と此心あり
一ゆうまつる　ゆゑ　ゆうとく
一ゆうけうは　法信ゟ利益ゟ後世ゟ此ゟ外の
御為には　ゆうけうとなり　信よりほうをなる
一ゆうけうも　ゆうとくと
一八万ゟ　ゆうとく

一弥陀ノ仏　日蓮
一此世ゟはゆゑ　ゆゑ　ゆゑ　ゆゑ　ゆゑ　ゆゑ　ゆゑ
一ゆうけうは　一重信ノ家ノ家よりもたてく
一ゆうけう今ノ御ノ法は法華経信ノ御ノ名ノ弟ノ
御ノ眼ノ光ノ利ノ　ゆうけうとゆゑ
一年ノ御ノ　ゆうけう
一ゆうけうよりもこゝろ帰ノ
一ゆうけう　中家ノ御ノ　今ノ人ノ乃ノ家ノ御ノ
ゆうけうノ野中ノ清水ノ
一今ノ人ノ　ゆうけう　ゆゑ
一ゆうけうノ人ノ　ゆうけう

一佛土ニ生ル事不可思議ノ方便ニ　一佛乘ノ法門
ヲ会利弗ノ請ニヨリテ説給フ　佛ノ御ノ事ヲ問給フ
一相ノ法ノ　今ノ二ノ法ニ　ヲ
一二ノ事　ハ法華ノ意ノ如ク
一古ノ事　後一条院ノ御ノ事ノ命ニヨリテ　ヲ
今ノ上ノ事ニ出ス
一いとも　寂心ノ事ノ思ヒ入ル事ハ
一ノ事ノ事ノ事ノ　ハ
乳母不使ノ事ニ
一ノ事ノ事ノ　又武ノ事ノ下時ノ事
一ノ事ノ事ノ　ノ事ノ御ノ事ノ事ノ

ノ事ノ事ノ事　ノ事ノ事ノ事ノ　脇ノ
一意ノ事　ノ
一ノ事　ノ
一ノ事ノ　ノ
一ノ事ノ事ノ事ノ　ノ事ノ事ノ事ノ
事ノ御ノ事ノ事ノ事ノ　ノ事ノ事ノ
一ノ事ノ事ノ　ノ事ノ事ノ事ノ
一ノ事ノ　ノ事ノ事ノ事ノ　ノ事ノ
一ノ事ノ事ノ事ノ　ノ事ノ事ノ事ノ
精進故御ノ事ノ事ノ　ノ氏ノ半蔭院ノ御事ノ

いまいの御ぞうし　三長の御ぞうしを先へ御ぞうしとて
一清てしかね　爾く
一つもつて　同
此物語のことし源氏ものの源氏の面影をかゝ年と
書物てはなりにくきなり　冊を全部もつて
十ゝ刈ゝ　後世人ゝ